

令和6年度 公民館主催事業計画書

令和6年度～10年度公民館事業計画における基本方針

- 1 開かれた公民館
- 2 問いかける公民館
- 3 地域とともに

公運審提出日 令和6年3月20日

	実施館	事業名	基本方針	期間・回数	事業概要	主な講師等
1	柳沢	障害者学級 くるみ学級	1	令和6年4月13日から 令和7年3月9日 ①第2・第4土曜日 13時30分から15時30分 全20回 ②第2・第4日曜日 13時30分から15時30分 全20回 ※うち2回は合同	知的に障がいのある人に学びの場を提供し、多様なプログラムを通して社会性や自主性を養うことを目的に活動する。学級生のサードプレイスとして、一人ひとりが仲間と一緒に楽しく主体的な活動ができるように支援する。	
2	柳沢	子育て中の外国人女性のための日本語講座（保育付き）	1 3	令和6年5月10日から 令和7年3月14日 金曜日 10時から12時 全35回	日本語以外の言語を母語とする育児期の女性が日本語を習得し、日本社会への理解を深めることを支援する。	平成23年度・24年度柳沢公民館主催「外国人のための日本語講座」スタッフ養成講座修了者 市内日本語教室ボランティア経験者 文化振興課主催日本語ボランティア養成講座修了者

3	柳沢	BOSA I カフェ	1 3	令和6年5月18日 8月17日 11月のヤギフェス柳沢み んなの文化祭開催日 令和7年2月15日 土曜日 14時から16時 4回	市民が自由に、防災について語り合い、学び 合い、交流する場。柳沢公民館が平成29年度 以降実施してきた地域防災講座参加者有志が 企画運営委員会を組織して企画・準備・運営 を行う。	【助言者】 小野修平（ジョージ防災研究 所代表、防災アドバイザー）
4	柳沢	乳幼児を持つ母親のための講 座（保育付き） （仮）イライラしない、はじ めての子育て講座	1	6月5日から10月30日 水曜日 10時から12時 全15回 ※保育説明会 5月29日	・はじめての子育てに不安を感じ、子育てや 家事の負担を1人で背負いがちな母親が地域 の仲間とつながり、共に豊かな気持ちで子育 てを楽しむ場とする ・学習支援保育を実施する。子どもが親以外 の大人である保育員や子ども同士のかかわり を通して成長する機会とする。	藤田 潮 (and Cs代表、国際連 盟プロフェッショナルサー ティファイドコーチ) 諸井更絵子 (株式会社Kucca代 表取締役、排泄学・性教育学 講座講師)
5	田無	障害者学級 あめんぼ青年教室	1	令和6年4月28日から 令和7年3月9日 第2日曜日 13時30分 から15時30分 第4日曜日 ※2チームに分かれて実 施 ①10時から12時 ②13時30分から15時30分 全31回	・知的に障害のある人を対象に社会参加の場 を提供し、音楽、体操、創作など多様な学級 活動を通して社会性・自主性を養う。 ・学級生を中心に話し合いによる企画の運 営、田無公民館まつりやSDGsロビーフェ スタ田無への参加を通して、学級生、有償ボ ランティアスタッフ、支援員や地域住民との 関係性をより深める。 ・さらに公民館利用団体を活動に招くこと で、障害のある人とない人が、交流を通して 互いに理解を深め合う機会とする。	
6	田無	子育て中の女性のための講座 （保育付き） 健康な身体をつくる ～栄養学の基本・添加物のな い調理・日常生活が楽になる 身体の使い方～	1	5月28日から 9月3日 火曜日 10時から12時 全10回 ※保育説明会 5月21日	・栄養学の基本から食の大切さを知り、添加 物のない食品から献立づくりを学ぶ。 ・日常生活に活かせる身体の使い方を武術の 動きから習得し、カラダが変われば毎日 がもっと楽しく、健康につながることを実感す る。 ・多世代の参加者で、グループワークを行 い、多様な市民との関わり合いの中、共に学 びあい育ち合える地域における子育ての連携 へと繋げる。	近藤恵津子 (NPO法人コミュ ニティスクール・まちデザイ ン理事長、加工食品診断士) 本田紀子 (管理栄養士、元中 学校教員、調理師養成学校講 師) 甲野陽紀 (身体技法研究者)

7	芝久保	子育て中の人のための講座 (保育付き) みんなイキイキ自分らしく輝こう ～主体性を育む子育てのヒント～	1 2	5月31日から 9月13日 金曜日 10時から12時 全10回 ※保育説明会 5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の生活や将来に不安や疑問を抱いている子育て中の人たちが、その不安が個人でなく、主に社会的な問題に起因することを地域の仲間と共に学ぶ機会とする。 ・男性の育児・家事参加が促進化される中、男性たちのそれぞれの悩みを話せる場を提供し、情報共有を図る。またお互いの立場の見方の違いを知り、楽しく自然体で子育て・家事・仕事が続いて行われるようなヒントを提供する。 ・一人ひとりが自信を持ち、自分らしさを大切に、自分や家族が主体的に考えていける機会とする。 	<p>松岡 年 (NPO法人ウィメンズ・サポート・オフィス連理事)</p> <p>浅野由子 (日本女子大学 家政学部児童学科専任講師)</p> <p>甲斐聖子 (日本女子大学 家政学部児童学科助教)</p> <p>嶋津直之 (運営パパ育コミュ代表) ほか</p>
8	谷戸	子育て中の女性のための講座 (保育付き) 一緒に子育てステップアップ講座	1	5月23日から 8月22日 木曜日 10時から12時 全10回 ※保育説明会 5月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する日頃の悩みや子育て中の不安を個人で抱え込まず、共有し学習することで親も子と共に成長していくための学びを得る。 ・子育てに役立つ知識を得ると共に、母親自身が自分の心と身体にじっくり向き合える機会とする。 	<p>黒田一美 (CSP※幼児版認定管理者) ※CSP=ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング</p> <p>上木原瞳 (理学療法士)</p> <p>仲田祐子 (保育士)</p> <p>船村朝代 (絵本講師)</p> <p>浜田泉美 (声楽家)</p>
9	ひばりが丘	女性対象講座 (保育付き) 自分をもっと好きになる ～自尊心を育むコミュニケーションのヒント	1 2	5月17日から 7月19日 金曜日 10時から12時 全10回 ※保育説明会 5月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・家族、サークル仲間や職場でのコミュニケーションを「人権」の視点から振り返り、仲間と支え合いながら自分自身と向き合うことで、自分の生き方を自分で決める力を取り戻す。家庭や職場の「心理的安全性」のために自分ができることを模索する。 ・保護者が学んでいる間、子どもたちは保育室で年齢も性別も異なる集団で生活することを通し、家族だけではない新たな社会を体験する機会とする。 	<p>西山さつき (NPO法人レジリエンス代表)</p> <p>齋藤梨津子 (「アート/ケア/文化政策」研究会代表、養育里親)</p> <p>清水陽子 (アドラー心理学・アートセラピスト)、</p> <p>浅井咲子 (アート・オブ・セラピー代表、トラウマセラピスト)</p>